

お取引先様の名刺を社内で一括管理できる

法人向け「AI名刺管理」はじめました。



— OUR MISSION —

お客様のDX【デジタルトランスフォーメーション】のお手伝いがしたい!

TOS TATSUNO
Office Service



出会いからイノベーションを生み出す

sansan

「名刺交換はオンライン」という新しいビジネス習慣が一般化。対面の出会いもオンラインの出会いも会社の資産として、蓄積・管理していくことが重要に。sansanでは、名刺を登録するだけで様々な活用が可能になります。

タツノは、この度「sansan」のクラウド名刺管理サービスを開始いたしました。

sansanは、社内の名刺を一括管理することで、企業の営業力を後押しします。

SanSan 株式会社

事業内容：クラウド名刺管理サービスの企画・開発・販売
(取得済特許: 第4408302号、第5109184号、
第5224556号、第5263759号、第5312701号)

U R L : <https://jp.corp-sansan.com/>

資本金：62億3600万円(2020年5月31日時点)

設立：2007年6月11日

上場市場：東京証券取引所 マザーズ市場

DX【デジタルトランスフォーメーション】とは

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。

いただいた名刺が大切なことはわかっている・・・
 会社の大切な資産であることも・・・
 でも個人的な管理から抜け出せない・・・

名刺の特徴

何よりも正確な顧客情報

人脈そのものを表す

名刺交換履歴を見れば
 持ち主の強みがわかる



会社が公式に提供しており、正しいことが保証された情報。



あらゆるチームでさまざまな人達と名刺交換は発生。社外のどんな人とやりとりをしているかがメンバー単位でわかる。



名刺の持ち主の名刺交換の傾向などからその人の得意とする業界や地域などがわかる

名刺を登録するだけで、さまざまな活用が可能に

お客様

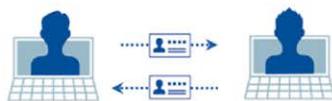
1 名刺の登録

従来の紙の名刺とオンライン名刺、2種類の方法で名刺をSansanに登録。

紙の名刺をスキャン



オンライン名刺交換 **NEW**



sansan

2 データ化と関連情報の付与

取り込まれた名刺の情報を正確にデータ化し、組織・人物に関連する情報を追加。

精度99.9%のデータ化&名寄せ



組織・人物の情報を付与



【外部ソース】
 ・帝国データバンク
 ・ダイヤモンド
 ・Xenodata
 ・四半報
 ・共同通信デジタル
 ・Refinitiv

【自社ソース】
 ・Eight
 ・DSOC

お客様

3 データベースの活用

PC/スマートフォンからデータベースにアクセス。他のシステムとの連携により、さまざまな場面で活用できます。

PC/スマートフォンからデータを活用



システム連携で広がるデータ活用



※ 画像データは再度データ入力されるため課金されます

その結果

こんな問題が解決できます



● 営業を強くする



● オンライン名刺で受注率を上げる



● コンプライアンスを強化する



● 社内外問わず
 コラボレーションを
 活性化する



● 統計データから
 マーケティングを
 加速する



株式会社 **TOS**
 www.tatsunet.co.jp

百聞は一見にしかず!

まずはデモンストレーションをご覧ください。
 クラウドベンダーを交え、
 WEB相談・ヒアリングをさせていただきます。



— OUR MIND —

CHEER UP!!!!

お客様と地域社会、
 そして社員を元気にしたい。